

機械器具（32） 医療用吸引器  
一般医療機器 再使用可能な汎用吸引チップ 38749000

## 医療用吸引管

### 【禁忌・禁止】

折れの原因になるため、吸引パイプ部を曲げないこと。  
吸引パイプの先端が傷んでいる（割れ、ささくれなど）ものは使用しないこと。  
本製品に改造などの2次的加工を行わないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状

本品はパイプ状の先端、チューブを接続する接続部で構成されている。  
また吸引圧を調節する部品を有する物もある。



代表的画像

2. 原材料 ステンレス（代表的製品）  
真鍮 ニッケルクロームメッキ（その他の製品）

#### 3. 原理

本品は手術又は治療時に吸引器具に接続し吸引をする。  
本品は汎用吸引チップで、再使用可能である。

### 【使用目的又は効果】

手術又は治療時に吸引器具に接続し、吸引を調節する器具をいう。  
本品は汎用吸引チップで、再使用可能である。

### 【使用方法等】

#### 1. 使用方法

- ①汎用チューブを本器の接続部に接続し、もう一方を吸引装置に接続する。
- ②吸引装置を作動後、本器の先端から血液や体液を吸引する。

#### 2. 使用方法に関連する使用上の注意

- ①本器に絶縁性はないため、電気メスなどを併用する場合は感電や火傷に十分注意して下さい。
- ②製品に割れ、亀裂などの異常が認められた場合は直ちに使用を中止して下さい。
- ③吸引装置や汎用チューブはそれぞれの添付文書や取扱説明書の内容を必ず確認して下さい。

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

本品をクロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)患者、又はその疑いのある患者に使用した場合は、クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)に関する国内規制及びガイドライン等を遵守して下さい。

#### 2. 構造上の注意点

- 1) 吸引パイプ部は肉薄の材料を使用しているため強度が弱く、折れやすいので取り扱いには十分注意して下さい。
- 2) 吸引パイプの先端に割れやささくれなどが生じると人体を傷つける恐れがあるため、直ちに使用を中止して下さい。

### 【保守・点検に係る事項】

#### 1. 洗浄・消毒、滅菌

- 1) 本製品は未滅菌なので、使用前に必ず洗浄・消毒・滅菌をして下さい。出荷時に防錆のため、ごく少量の油分が塗布されています。初回の滅菌前に必ず医療器具油分除去用洗剤で洗浄して下さい。
- 2) 本製品はオートクレーブ滅菌・ガス滅菌が可能です。

例. ISO高圧蒸気滅菌条件(ISO/TS 17665-2)

滅菌温度	保持時間
121° C	15分
126° C	10分
134° C	3分

参考文献「医療現場における滅菌保証のガイドライン 2015」  
一般社団法人 日本医療機器学会

- 3) 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに洗浄して下さい。
- 4) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、その適正濃度と取扱い方法を守ってください。中性洗剤を推奨します。
- 5) 超音波洗浄装置・ウォッシャー・ディスインフェクター等の洗浄装置で洗浄する場合、汚れが落ちやすい状態でバスケット等に収納して処理して下さい。
- 6) 金属タワシ、クレンザー（磨き粉）等は、器具表面を損傷するので使用を避けて下さい。
- 7) 仕上げすすぎには、精製水・脱イオン水・濾過水等の使用を推奨します。
- 8) 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥して下さい。

#### 2. 点検

滅菌前、使用前に汚れ・破損等を点検して下さい。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社ナミキ・メディカルインストゥルメンツ  
〒132-0035 東京都江戸川区平井7-14-11  
TEL03-3610-0375